

# スポーツを愛するすべての人のための講演会



東洋大学不動産建設白山会定例会・東洋大学陸上部 酒井俊幸監督講演会

## 「その1秒をけずりだせ」 ～勝つためにしていること～

写真提供:「スポーツ東洋」

毎年多くの人々を魅了する箱根駅伝。東洋大学の選手たちは「その1秒をけずりだせ」を合言葉に戦いに挑んだ。32歳の若さで監督に就任して以来、チームを箱根駅伝で3度の総合優勝、11年連続3位以内という強豪に育てあげた酒井俊幸さん。酒井さんが「勝つためにしていること」は何か？それはきっと、スポーツに携わる方はもちろん、主婦や、ビジネスマンなど様々な方々が自分と向き合い、前向きに生きるヒントになるはずです。駅伝シーズン到来の前に送る「酒井監督講演会」ぜひお越し下さい。

日	時	令和元年 <b>9月23日</b> 月 (祝日)	受付 / 13:30 開演 / 14:00
第一部	定例会	14:00	第二部 酒井監督講演会 / 14:20 (60分)
会場	江戸川区 タワーホール船堀2階「平安」 都営新宿線 船堀駅徒歩1分		
定員	300名 ※要予約		
入場料	大人 / 2,000円 中・高・大学生 / 500円 (小学生以下 / 無料)		

**お申し込み方** 電話かメールで申し込み(お名前、連絡先、人数明記)の上、下記口座にお振込み下さい。  
電話 / 050-3044-2435 メール / toyouniv.fkhakusankai@gmail.com  
振込先 / 三菱UFJ銀行 新小岩支店・普通 4745122・不動産建設白山会



講師プロフィール **酒井 俊幸氏** 東洋大学 陸上競技部 長距離部門監督 福島県石川町出身 43歳  
学校法人石川高等学校 東洋大学経済学部 卒業

東洋大学を卒業後、コニカミノルタに就職し、全日本実業団駅伝3連覇に貢献。2005年に母校の学校法人石川高等学校に社会科教員として戻り、陸上部顧問を務めたのち、2009年に32歳の若さで、東洋大学陸上競技部の監督に就任。箱根駅伝では、優勝3回、準優勝5回、3位2回と11年連続3位以内の好成績を上げている。選手育成にも定評があり、卒業生の設楽悠太選手は、マラソンの前日本記録保持者。今年5月に行われた延岡での男子1万メートルで優勝。服部勇馬選手は去年12月の福岡国際マラソンで、日本人として14年ぶりに優勝。また7月にイタリアで行われた第30回ユニバーシアード競技大会ではハーフマラソンで相澤晃選手が、20キロ競歩で池田向希選手が学生世界一に輝く。さらに卒業生の松永大介選手は1万メートル競歩の日本記録保持者。そして9月のマラソングランドチャンピオンシップ(MGC)には設楽悠太選手を始め教え子たちが出場と快進撃が続いている。

主催 / 東洋大学不動産建設白山会 (会長 / 中町 厚)